

平成27年度第2回香川県教育センター運営協議会  
議 事 次 第

日 時：平成28年 2月29日（月）

14：00～15：30

場 所：教育センター3階 第2研修室

1. 開 会

2. 所長あいさつ

3. 会長あいさつ

4. 議 事

(1) 平成27年度事業実施状況について

(2) 平成28年度事業計画について

(3) その他

5. 閉 会

香川県教育センター運営協議会委員名簿

任期：平成27年5月1日～平成29年4月30日  
(五十音順)

氏名	役職名等	備考	
会長 北林雅洋	香川大学教育学部教授 (香川大学教育学部附属高松小学校長)		
副会長 平岡三千雄	香川県高等学校長協会会長 (香川県立高松西高等学校長)		
委員	石田敬二	J R 四国研修センター所長	
	大西文子	琴平町教育委員会委員	
	大林朋美	香川県 P T A 連絡協議会副会長	H27.6.15～
	岡静子	香川県小学校長会副会長 (高松市立屋島小学校長)	
	香川真弓	香川県国公立幼稚園・こども園長会会長 (三豊市立豊中幼稚園長)	
	岸慎治	NHK 高松放送局放送部長	H27.6.15～
	木原光治	四国新聞社編集局次長	
	野瀬五鈴	香川県特別支援学校長会会長 (香川県立香川中部養護学校長)	
	福崎彰彦	香川県中学校長会会長 (坂出市立坂出中学校長)	

## 平成27年度 香川県教育センター事業実施状況について

H28. 2. 29

## 1 調査研究事業

様々な教育課題の解決に向け、先導的・実践的な調査研究に取り組んだ。研究発表会の開催や研究報告書等の学校、教育関係機関への配布、Web サイトでの公開等により、その成果を普及したほか、教育センターの研修において、その成果を活用した。

## (1) 研究テーマ

- ①「アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究」(1年次)
- ②「学校におけるタブレットPCの活用に関する調査研究」(2年次)
- ③「全国及び香川県の学習状況調査からうかがえる本県の課題と今後の取組」

## (2) 研究発表会

- 日 時：平成28年2月19日(金) 12:30～16:25
- 会 場：香川県教育センター
- 参加者：459名

## 2 教職員研修事業

教職員の資質・能力の向上を図るため、経験年数に応じた研修(基本研修：15講座)や職責・職能に応じた研修(職務研修：28講座)、専門的な知識等を習得する研修(専門研修：38講座)のほか、小・中学校教員の長期研修(10名)、公開講演(10講演)等を実施した。

- (1) 講座数：計 81講座(平成26年度：75講座)
- (2) 受講者数：計3,680人(平成26年度：3,268人)
- (3) 満足度評価：平均3.8(4段階評価)(平成26年度：3.8)
- (4) 公開講演聴講者：895名

【参考資料1参照】

## 3 教育相談事業

学校生活の悩みやいじめ、子育て、ネット上のトラブルなどについて、子どもや保護者、教職員等からの相談に応じた。

また、児童虐待や家庭に問題を抱えた児童生徒等、学校だけでは対応が困難な課題について、学校支援アドバイザーを派遣したほか、教職員等にセンター職員等が電話や来所で相談を受けるコンサルテーション事業を行った。

【参考資料2参照】

#### 4 カリキュラムセンター事業

各学校における教育活動を支援するため、次の事業を実施した。

##### ○研修サポート事業

学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等に関する相談や直接出向いてサポートを行う。

##### ○学校教育指導委員派遣事業（スクールアドバイザー）

学習指導力や保健指導力、校務分掌遂行力にすぐれた教職員を研修活動等における支援者として各学校（園）に派遣する。

##### ○学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）

退職教員が、学校の要請に応じて、校内研修の講師や放課後の補充指導等の支援を行う。

##### ○研究相談

教育課程や学習指導、学級経営、生徒指導、校内研修などに関する学校からの相談に応じる。

##### ○Web サイトによる情報提供

学習指導案、実践事例、学習成果物などの教育資料を収集し、Web サイト等で提供する。

##### ○教育資料の貸出

教育図書、研究紀要、各種教科書などの教育資料を収集し、提供する。

##### ○施設開放事業

研修室を教職員の自主的な研修・研究の場として貸し出す。

**【参考資料3参照】**

#### 5 その他

これまで高松市西宝町にあった教育センターの施設の老朽化が進んだことなどから、高松市郷東町の旧がん検診センターの建物を改修・整備し、平成27年5月7日（木）に移転した。

移転に伴い、教職員の自主的な研修活動等を支援するため、研修室等の施設開放を拡充したほか、教育相談の面接相談の相談日を拡充するなど、相談者の利便性を図った。

## 平成27年度 教職員研修受講者数及び満足度評価

区分	研修名	日数 (小中)	受講者数	のべ人数	評価	日数 (高特)	受講者数	のべ人数	評価	備考
基本研修	101 初任者研修(小・中/高・特)	19	138 87	2259	3.8	19	61	1159	3.9	小 中
	111 教職1年経験者研修(小・中/高・特)	5	119	119	3.7	3	57	57	4.0	
	121 教職5年経験者研修(小・中/高・特)	5	56	224	3.9	3	34	102	3.9	
	131 教職10年経験者研修(小・中/高・特)	12	41	492	3.7	12	27	324	3.9	小25,中16
	141 教職20年経験者研修(小・中/高・特)	2	51	102	3.7	2	60	120	3.7	
	102 幼稚園等新規採用教員研修	9	57	513	3.9					認こ13
	132 幼稚園等教職10年経験者研修	6	18	108	3.8					
	103 新規採用養護教諭研修(小・中/高・特)	16	12	166	4.0	15	1	15	4.0	
	122 養護教諭5年経験者研修(小・中・高・特)	3	7	23	3.9	3	0	0		
	133 養護教諭10年経験者研修(小・中・高・特)	7	4	31	3.8	7	0	0		
	142 養護教諭20年経験者研修(小・中・高・特)	2	0	0		2	0	0		不開講
	104 新規採用栄養教諭研修(小・中)	15	3	42	4.0					
	123 栄養教諭5年経験者研修(小・中)	3	1	3	4.0					
	134 栄養教諭10年経験者研修(小・中)	7	2	14	3.7					
	143 栄養教諭20年経験者研修(小・中)	2	0	0						不開講
	105 新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修(高・特)					6	7	42	4.0	実5,寄2
	106 新規採用学校事務職員研修(小・中)	7	22	154	3.6					
	<b>基本研修 計</b>			<b>618</b>	<b>4,250</b>	<b>3.8</b>		<b>247</b>	<b>1,819</b>	<b>3.9</b>
職務研修	201 新任校長研修会(小・中/高・特)	3	37	111	3.8	1	7	7	3.7	
	202 新任副校長研修会(小・中)	3	2	6	4.0					
	203 新任教頭研修会(小・中/高・特)	3	44	132	3.8	3	13	39	3.9	小23,中21
	204 校長研修会(高・特)					1	34	34	3.6	
	205 教頭・副校長研修会(高・特・県立中)					2	91	182	3.7	
	206 公立幼稚園等園長研修会(幼・認こ)	1	45	45	3.9					*希望研修
	207 新任主幹教諭研修会(小・中/高・特)	3	1	3	4.0	1	5	5	4.0	
	208 主幹教諭研修会(高・特)					1	7	7	4.0	
	209 新任指導教諭研修会(小・中)	2	11	22	4.0					
	210 新任教務主任研修会(小・中/高・特)	1	49	49	3.7	2	13	26	3.9	
	211 教務主任研修会(高・特)					1	42	42	3.6	
	212 小・中学校教育指導研修会	2	35	66	4.0					
	213 新任生徒指導主事研修会(小・中/高・特)	1	49	49	3.7	1	4	4	4.0	
	214 生徒指導主事研修会(高・特)					3	54	162	3.7	私立含む
	215 進路指導主事研修会(高)					1	45	45	3.2	私立含む
	216 新任現職教育主任研修会(小・中)	1	62	62	3.8					
	217 新任特別支援教育担当教員研修会(小・中/特)	2	70	140	3.9	1	5	5	3.8	
	218 新任特別支援教育コーディネーター研修会(幼/小・中・高)	2幼	43	86	3.9	3	30	90	3.7	小20中5高5
	219 新任保健主事研修会(小・中)	1	64	64	3.7					
	220 栄養教諭・学校栄養職員研修会(小・中・特)	1	89	89	3.7					
	221 衛生管理者・衛生推進者研修会(高・特・県立中)					1	39	39	3.7	
	222 新任司書教諭研修会(小・中・高・特)	1	35	42	3.5	1	7			*合同実施
	223 新任講師・養護助教諭研修会(小・中・高・特)	1	67	116	3.7	1	49			*合同実施
	224 事務局等新規採用者研修会(事務局)					2	29	58	3.6	
	225 学校事務部長補佐研修会(高・特)					1	7	7	3.2	
	226 小・中学校主任研修会	1	36	36	3.7					
	227 小・中学校事務グループリーダー研修会(小・中)	1	44	44	3.9					
	228 技能職員(嘱託)研修会(高・特)					1	24	24	3.6	
<b>職務研修 計</b>			<b>783</b>	<b>1,162</b>	<b>3.8</b>		<b>505</b>	<b>776</b>	<b>3.7</b>	<b>1,938</b>

# 参考資料 1

H28. 2. 29

区分	研修講座名	対象	日数	受講者数	評価	のべ人数	
専門研修	301 小学校国語科授業づくり	小中特	1	34	3.4	34	
	302 中学校国語科授業づくり	中特	1	4	3.8	4	
	303 小学校算数科授業づくり	小特	1	27	3.8	27	
	304 中学校数学科授業づくり	中特	1	8	3.9	8	
	305 小・中学校理科授業づくり	小中特	1	12	3.6	12	
	306 新しい学力をはぐくむ生活科・総合的な学習の時間	小中	1	17	3.8	17	
	307 小学校外国語活動指導力・英語力向上	小	3	48	3.6	144	
	308 中学校英語指導力・英語力向上	中	3	56	3.6	168	
	309 道徳教育指導力向上	小中	2	138	3.7	276	
	生徒指導 ・ 教育相談	310 いじめ問題の現状と課題	中高	1	不開講		
		311 教育相談の体制づくり	小中	1	12	3.9	12
		312 教育相談の視点から行う生徒指導 -アングーマネジメント-	小中	1	17	3.8	17
		313 授業のユニバーサルデザイン	小中高特	1	50	3.7	50
	情報教育	314 発達障害のある子どもの保護者との教育相談	幼小中高特	1	25	3.8	25
		315 表計算ソフト活用(成績処理編)	幼小中高特事	1	23	3.9	23
		316 表計算ソフト活用(成績処理編)	幼小中高特事	1	7	3.7	7
		317 やってみようプレゼンソフト活用(基礎・活用編)	幼小中高特事	1	20	3.8	20
		318 さわってみようタブレットPC (1)(2)	幼小中高特	1	37	3.8	37
		319 さわってみようタブレットPC (1)(2)	幼小中高特	1	33	3.6	33
		320 授業におけるICT活用	幼小中高特	1	18	3.6	18
		321 授業におけるICT活用	幼小中高特	1	8	3.6	8
	322 特別支援教育におけるパソコン活用	幼小中高特	1	15	3.9	15	
	特別支援教育	323 特別支援教育障害種別 -知的障害、発達障害-	幼小中特	1	58	3.7	58
		324 特別支援教育障害種別 -肢体不自由、病弱-	幼小中特	1	28	3.8	28
		325 特別支援教育障害種別 -自閉症、知的障害-	幼小中特	1	42	3.7	42
		326 特別支援教育障害種別 -視覚障害、聴覚・言語障害-	幼小中特	1	22	3.6	22
	学校経営	327 管理職マネジメント研修会(1)	小中管理職	1	10	3.5	10
		328 管理職マネジメント研修会(2)	小18中4	1	23	3.7	23
		329 管理職マネジメント研修会(3)	小中管理職	1	不開講		
		330 学校危機管理とその対応	管・幼小中高特事	1	7	4.0	7
		331 子どもの命を守る!「南海地震防災シミュレーション」	幼小中高特事	1	24	3.9	24
	その他の教育課題	332 理科実習教諭のための教材作成セミナー	高	1	13	4.0	13
		333 教員の指導力向上セミナー	小17・中4	3	24	3.9	72
		334 放射線教育「正しく知ろう!放射線の基礎と活用」	小中高特	1	不開講		
		335 地元の自然から学ぶ!さぬきの森フィールドワーク	幼小中高特	1	5	3.8	5
		336 香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラムIV	小中高特	1	23	4.0	23
		337 香川県学校保健	幼小中高特・医	1	244	3.4	244
		338 学校給食危機管理及び食育推進	小中高特・調	1	372	3.6	372
		339 学校司書に求められる役割・職務	学校司書(小中)	1	23	3.9	23
<b>専門研修 計</b>				<b>1,527</b>	<b>3.7</b>	<b>1,921</b>	

公開講演	全10回	関係研修参加者:761名	希望聴講参加者:134名	計 895名
------	------	--------------	--------------	--------

(1) 相談総数 (電話・来所・メール・FAX)

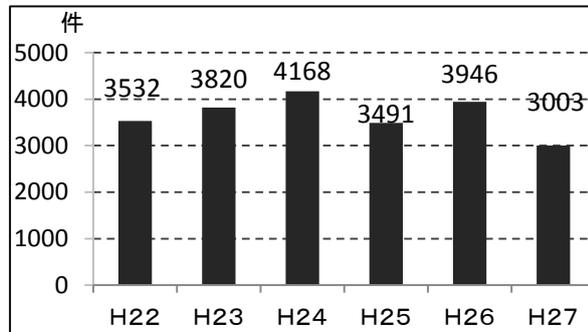
① 相談方法別内訳

相談方法		件数
電話	子ども相談	467
	子育て相談	918
	子どものネットトラブル相談	28
	24時間いじめ相談	505
来所		828
メール		256
FAX		1
計		3003

② 主訴別内訳

主訴		件数	
大分類	細分類	細計	大計
学校生活	不登校	502	1410
	いじめ	40	
	学校・教師関係	423	
	交友関係・集団不適応	231	
	進路・適性	179	
	学業不振・学習方法	35	
家庭生活	しつけ・育て方	278	415
	家族関係	137	
身体・精神・行動	神経症・精神疾患	114	192
	健康・発育	74	
	非行	3	
	自殺	1	
ネット	ネットトラブル	28	28
学校組織	教職員自身の悩み	38	127
	コンサルテーション	89	
その他	その他	831	831
計		3003	

(参考) 相談総数推移



※H22～H26 は家庭教育相談件数 (電話・面接) を含む

(2) ネットトラブル相談詳細 (電話・来所・メール・FAX)

(件)

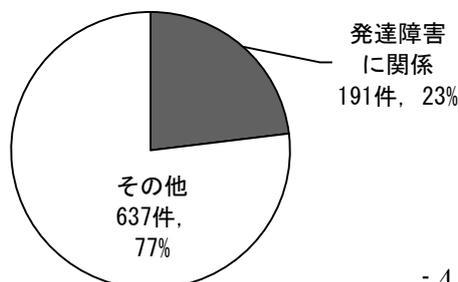
主訴	H22	H23	H24	H25	H26	H27
プロフ・ブログ、SNS等の削除方法	11	1	5	2	9	2
プロフ・ブログ、SNS等でのいじめ相談	4	7	0	10	5	6
架空請求等による被害相談	2	2	4	6	8	4
なりすましメールによる被害相談	1	0	0	0	1	1
その他 (※)	5	2	13	19	20	15
計	23	12	22	37	43	28

(注) H24以降は、各窓口への相談主訴が「ネット」であるものを含む。

(※) ゲームやコミュニティサイトに夢中になる子どもへの対応、迷惑メール対策、情報提供等。

(3) 発達障害に関する相談 (来所)

来所相談 828 件



平成27年度 カリキュラムセンター事業

■研修サポート事業

① 年度別派遣回数推移 (H27 は、H28.1月末現在)

H22	H23	H24	H25	H26	H27
316	405	380	442	388	383

※高松市内の小中学校への派遣は除く。原則、高松市の小中学校への派遣は、高松市総合教育センターが実施。

② 校種、依頼の種類ごとの派遣件数 (H27 は、H28.1月末現在)

派遣内容・派遣先	H22	H23	H24	H25	H26	H27
校内研修	85	98	80	107	87	77
教育研究団体	46	63	63	65	67	55
教育委員会 (県、市町)	8	17	23	39	33	13
その他	25	15	19	12	6	34
初任者研修	96	164	177	186	168	172
教職1年経験者研修	43	33	6	8	9	1
研修員置籍校訪問	13	15	12	25	18	31
総計	316	405	380	442	388	383

■学校教育指導委員派遣事業 (スクールアドバイザー)

(H27 は、H28.1月末現在)

H23	H24	H25	H26	H27
48	24	9	11	5

※平成25年度から、養護、事務、栄養、幼稚園教諭のみ

■学校教育力向上支援事業 (さぬき学びの支援隊)

□派遣総数 (H27 は、H28.1月末現在)

	登録者数	派遣学校数
H24	119人	80校
H25	161人	115校
H26	190人	108校
H27	189人	98校

○うち教員の派遣 (H27 は、H28.1月末現在)

	登録者数	派遣学校数	延べ派遣回数
H24	119人	80校	1513回
H25	150人	110校	2667回
H26	179人	97校	1598回
H27	178人	93校	7005回

○うち事務職員の派遣 (H27 は、H28.1月末現在)

	登録者数	派遣学校数	延べ派遣回数
H24	—	—	—
H25	11人	11校	138回
H26	11人	16校	185回
H27	11人	11校	133回

※派遣学校数については、教員、事務職員の両方を派遣している学校があるため、総派遣数と内数が異なる。

※支援内容

- ・若年教員への指導、放課後の個別指導、生徒指導補助、Web サイト作成、特別支援学級個別指導 等

## ■研究相談

○研究相談件数 (H27 は、H28.1月末現在)

H24	H25	H26	H27
170	585	330	189

※主な相談内容

情報教育、教育相談、教育課程、教科

## ■Web サイトによる情報提供

○学習指導案等収集件数 1,658 件 (H28.1月末現在)

○Web サイト訪問回数 (H28.1月末現在)

延べ訪問回数 (回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H26								3,435	3,966	4,582	3,199	3,424	18,606	3,721
H27	6,344	7,004	7,393	8,114	7,800	6,087	5,540	4,984	4,722	5,714			63,702	6,370

## ■教育資料の貸出

○所蔵資料数 (H28.1月末現在)

	H26	H27
教育図書	12,996 冊	13,935 冊
研究論文等	40,634 点	15,125 点

※1冊に複数の研究論文がある場合、論文数としていたものを1冊とカウントした。(H27.5)

## ■施設開放事業

○利用状況

H27	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体数			1	10	7	0	8	6	5	8			45
利用者数			12	500	550	0	281	205	77	307			1,932

## 1 調査研究事業

本県の教育課題や学校の  
実態に即した調査研究

- ① 調査研究
  - ・アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換（2年次）
  - ・協働的な学習におけるICT機器の活用に関する調査研究（1年次）
  - ・全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析 ほか
- ② 調査研究成果の普及
  - ・研究発表会 平成29年2月17日(金) ほか

## 2 教職員研修事業

学校ニーズや今日的教育  
課題を踏まえ、実践的指  
導力を高める教職員研修

- ① 一般研修（基本研修・職務研修・専門研修）
  - ・教員の多忙感解消に対応した、研修の効率化
  - ・専門性の向上や教育課題に対応する研修の充実
  - ・研修満足度評価をふまえた研修の改善
  - ・教育委員と初任者との懇談会の実施
- ② 公立小・中学校長期研修
- ③ 指導改善研修
- ④ 公開講演（14回） ほか

## 3 教育相談事業

幼児・児童生徒・保護者へ  
の相談活動の充実と教職員  
への支援を行う教育相談

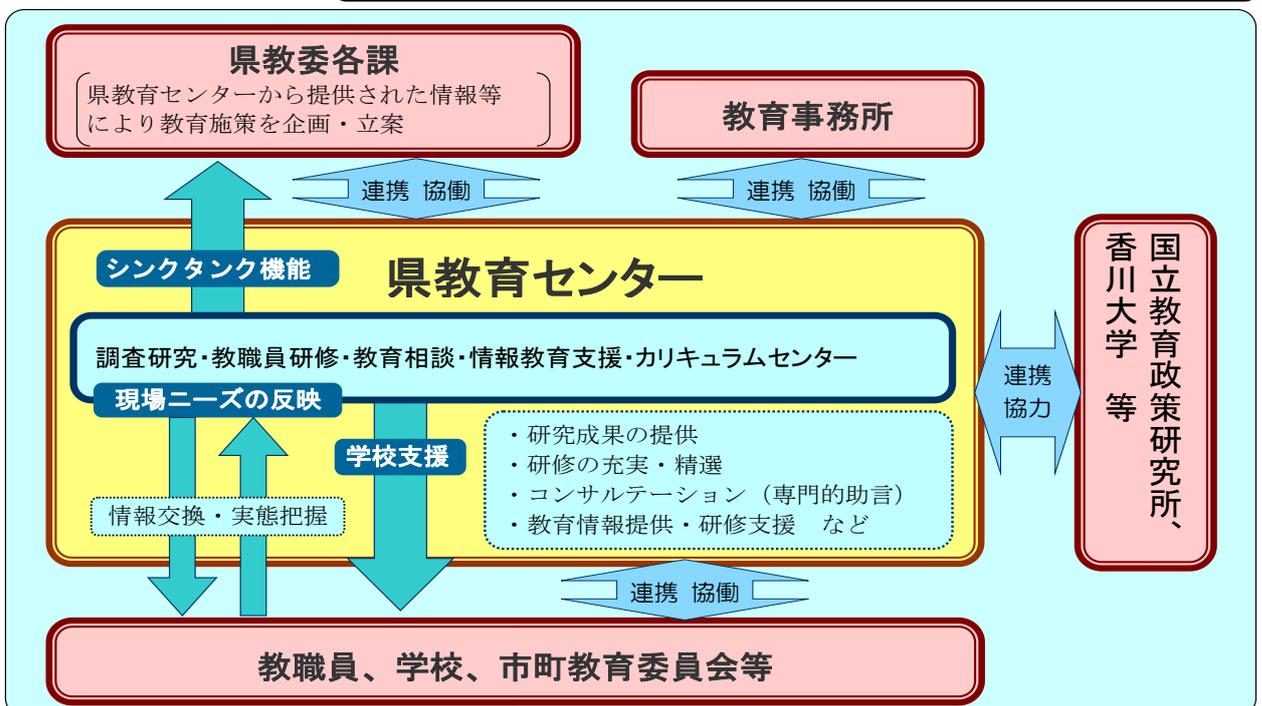
- ① 子ども電話相談、子育て電話相談
- ② 24時間いじめ電話相談
- ③ 子どものネットトラブル相談
- ④ 来所（訪問）・メール・FAX相談
- ⑤ 学校・教職員・保護者等への支援
  - ・学校支援アドバイザーの活用
  - ・サポートブックの提供
  - ・教職員等へのコンサルテーション
  - ・研究相談

## 4 カリキュラムセンター事業

自主研修や校内研修等、  
研修や研究を支援するカリ  
キュラムセンター機能

- ① 研修サポート事業
  - ・校内研修等の支援（学習指導・特別支援教育・情報教育・学校経営等）
- ② 教育情報提供
- ③ 研究相談
- ④ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）
- ⑤ 学校教育指導委員派遣事業（スクールアドバイザー）
- ⑥ 施設開放事業等
  - ・研修室の貸出（平日、土曜日）、教育ライブラリーの土曜日開室
- ⑦ インターネットによる学校支援

## 5 教育センター関係図



# 1 調査研究事業

◆ 国や香川県の教育課題を踏まえた調査研究を行い、その成果を学校や教育関係機関に提供する。

## 1 アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究（2年次）

- ・ 新しい時代に必要となる資質・能力の育成のため、主体的・協働的に学ぶ学習（アクティブ・ラーニング）を推進するとともに、全国学力・学習状況調査等で課題となっている児童生徒の学習意欲を向上させる。
- ・ アクティブ・ラーニング研究推進モデル校などの先進的に実践している学校の協力を得て、実践事例をもとに、その効果的な方策を提案する。

## 2 協働的な学習におけるICT機器の活用に関する調査研究（1年次）

- ・ タブレットPCや電子黒板等のICT機器を活用した児童生徒同士による意見交流、発表などを取り入れた学習方法について研究する。
- ・ ICT機器を効果的に活用した授業において、学習意欲や学習の定着度について研究する。

## 3 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

- ・ 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の詳細な結果分析と活用ツールによって、学校での改善に向けた取組を支援するとともに、学力向上モデル校事業と協働して、先進的な研究推進や授業づくりを広く普及する。
- ・ 実施年度及び過去の調査結果を精緻に分析し、指導方法等の改善に資する解説資料を作成する。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の分析次期学習指導要領改訂等に伴う喫緊の教育課題についても、調査研究を必要に応じて行う。

## 調査研究成果の普及

### ○ 研究発表会の開催

開催日：平成29年2月17日（金）

### ○ 報告書の発刊・配布

- ・ アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究報告書

- ・ 協働的な学習におけるICT機器の活用に関する調査研究（1年次中間まとめ）

- ・ 平成28年度全国学力・学習状況調査報告書（平成28年10月発行予定）

- ・ 平成28年度香川県学習状況調査報告書（平成29年2月発行予定）

### ○ 調査研究成果のWebサイトでの公開

#### 平成27年度

- ・ アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ Leaf. 1～3
- ・ 学校におけるタブレットPCの活用に関する調査研究
- ・ 香川県学習状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果分析

#### 平成26年度

- ・ 学校におけるタブレットPCの活用に関する調査研究（1年次）
- ・ 香川県学習状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果分析

#### 平成25年度

- ・ 達人が伝授！すぐに役立つ学級経営のコツ（2年次）
- ・ 学校における保護者・地域等への情報発信の支援に関する研究（2年次）
- ・ 香川県学習状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果分析

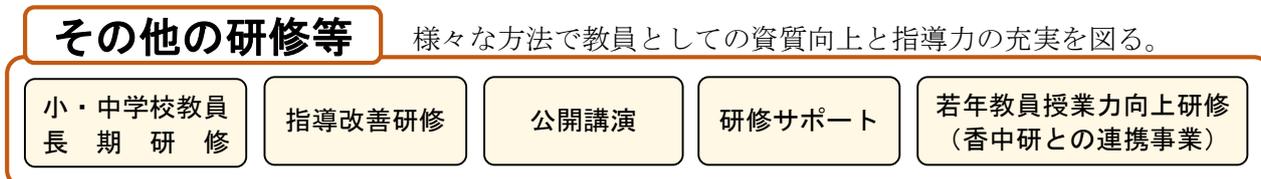
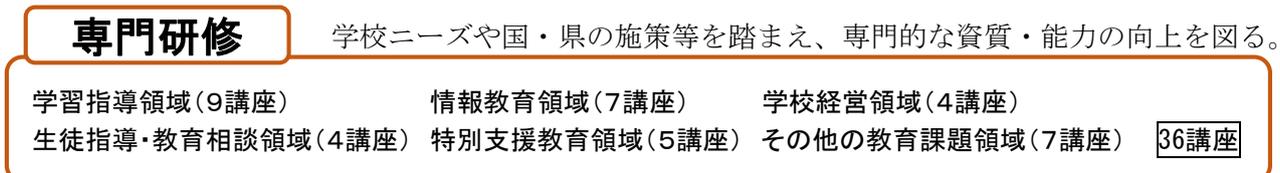
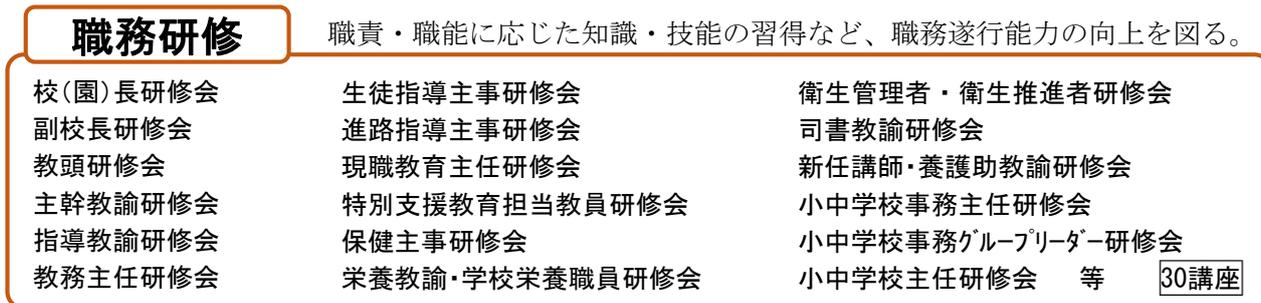
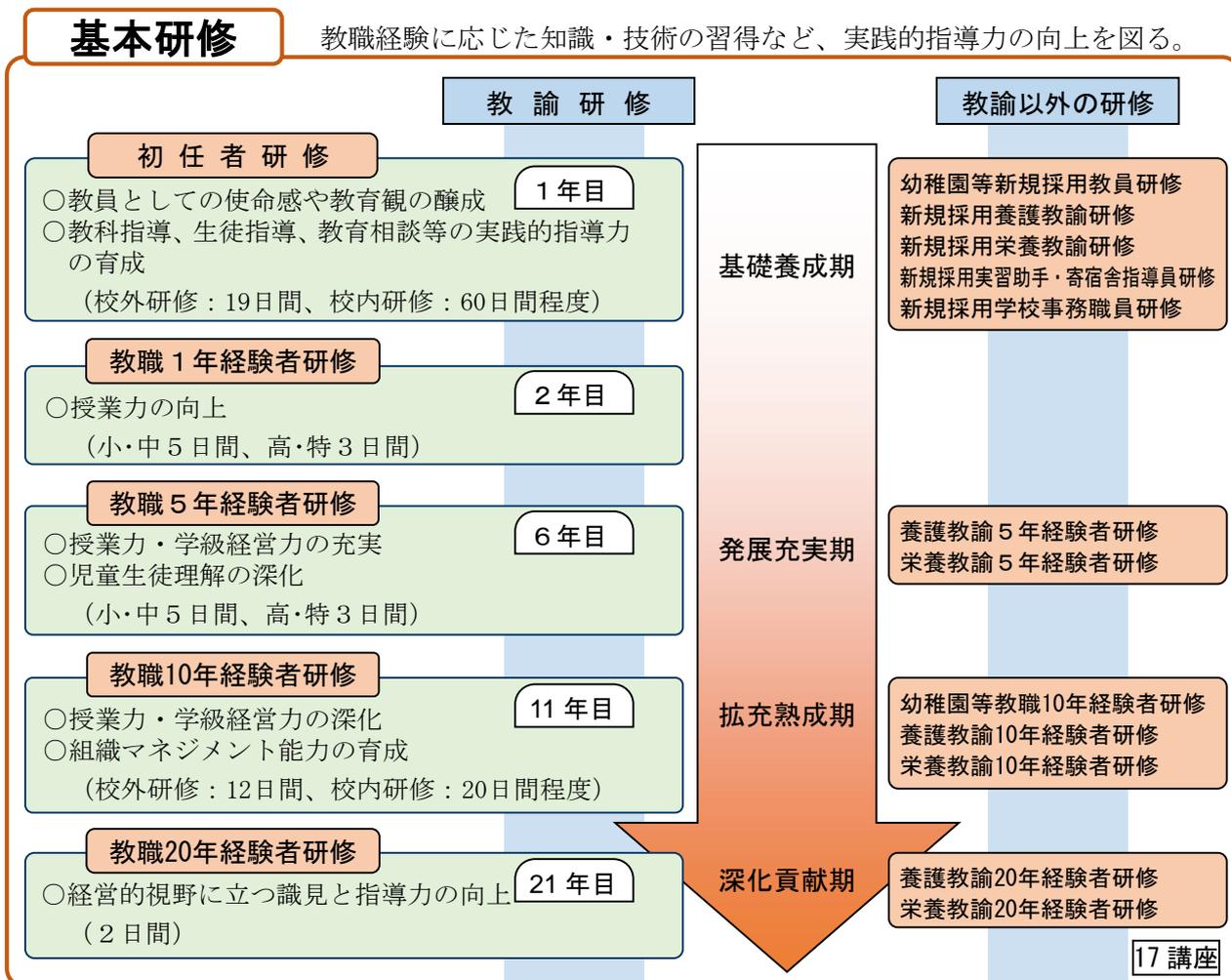


【平成27年度開催の様子】



## 2 教職員研修事業

- ◆ 学校ニーズや今日的な教育課題を踏まえ、教職員の教育に対する識見と実践的指導力を高める。



平成28年度教職員研修計画一覧

(研修名の後の数字は日数)

区分		基礎養成期	発展充実期	拡充熟成期	深化貢献期			
基本研修	小・中・高・特 教	101 初任者研修(小・中)19(高・特)19 111 教職1年経験者研修(小・中)5(高・特)3	121 教職5年経験者研修(小・中)5 教職5年経験者研修(高・特)3	131 教職10年経験者研修(小・中)12 教職10年経験者研修(高・特)12	141 教職20年経験者研修(小・中)2 教職20年経験者研修(高・特)2			
	幼稚園・認定こども園教員	102 幼稚園等新規採用教員研修 9		132 幼稚園等教職10年経験者研修 6				
	養護教諭	103 新規採用養護教諭研修(小・中)16(高・特)15	122 養護教諭5年経験者研修(小・中・高・特)3	133 養護教諭10年経験者研修(小・中)7(高・特)7	142 養護教諭20年経験者研修(小・中)2(高・特)2			
	栄養教諭	104 新規採用栄養教諭研修(小・中)15	123 栄養教諭5年経験者研修(小・中)3	134 栄養教諭10年経験者研修(小・中)7	143 栄養教諭20年経験者研修(小・中)2			
	実習助手等	105 新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修(高・特)6						
	学校事務職員	106 新規採用学校事務職員研修(小・中)7						
職務研修	管 理 職	201 新任校長研修会(小・中)3(高・特)1 (204) 校長研修会(高・特)1*H28休講	202 新任副校長研修会(小・中)3 205 教頭・副校長研修会(高・特・県立中)2	203 新任教頭研修会(小・中)3(高・特)3 206 公立幼稚園等園長研修会 1				
	主幹教諭・指導教諭	207 新任主幹教諭研修会(小・中)2(高・特)1	208 主幹教諭研修会(高・特)1	209 新任指導教諭研修会(小・中)2				
	教務主任等	210 新任教務主任研修会(小・中)1(高・特)2	211 教務主任研修会(高・特)1	212 小・中学校教育指導研修会 2				
	生徒指導・進路指導	213 新任生徒指導主事研修会(小・中)1(高・特)1	214 生徒指導主事研修会(高・特)3	215 進路指導主事研修会(高)1				
	現職教育	216 新任現職教育主任研修会(小・中)1						
	特別支援教育	217 新任特別支援教育担当教員研修会(小・中)2(特)1	218 新任特別支援教育コーディネーター研修会(幼)2(小・中・高)3					
	保健・安全等	219 新任保健主事研修会(小・中)1	220 栄養教諭・学校栄養職員研修会(小・中・特)1	221 衛生管理者・衛生推進者研修会(高・特・県立中)1				
	学校図書・実習教諭	222 新任司書教諭研修会(小・中・高・特)1	223 理科実習教諭研修会(高・特)1					
	講 師 等	224 新任講師・養護助教諭研修会(小・中・高・特)1						
	学校事務職員等	225 事務局等新規採用者研修会(事務局)2 229 小・中学校事務グループリーダー研修会 1	226 小・中学校主任主事・主事研修会 1 230 技能職員(嘱託)研修会(高・特)1	227 小・中学校主任研修会 1 231 転職者研修会(高・特)1<新規>	228 小・中学校事務主任研修会 1			
領域	研修講座名	対象	日数	定員	研修講座名	対象	日数	定員
学 習 指 導	301 小学校外国語活動指導力・英語力向上	小	3	48	308 中学校国語の授業づくり	中特	1	40
	302 中学校英語指導力・英語力向上	中	3	56	309 小学校算数の授業づくり	小特	1	40
	303 小学校道徳教育指導力向上	小	2	170	310 中学校数学の授業づくり	中特	1	40
	304 中学校道徳教育指導力向上	中	2	70	311 アクティブ・ラーニングリーダー養成<新規>	小中高特	2	60
	307 小学校国語の授業づくり	小特	1	40				
生徒指導・教育相談	312 いじめ問題の解決に向けた取組を考える	小中高	1	30	314 感情のコントロールとアンガーマネジメント	小中高	1	30
	313 教育相談の体制づくり	小中	1	30	315 発達障害のある子どもの保護者との教育相談	幼小中高特	1	48
情 報 教 育	316 表計算ソフト活用(成績処理編)	幼小中高特事	1	40	320 ICT機器を活用した授業づくり【午前】	幼小中高特	1	20
	317 やってみようプレゼンソフト活用(基礎・活用編)	幼小中高特事	1	40	321 ICT機器を活用した授業づくり【午後】	幼小中高特	1	20
	318 さわってみようタブレットPC【午前】	幼小中高特	1	20	322 特別支援教育におけるパソコン活用	幼小中高特	1	40
	319 さわってみようタブレットPC【午後】	幼小中高特	1	20				
特 別 支 援 教 育	323 特別支援教育障害種別 ー自閉症、知的障害ー	幼小中特	1	60	326 特別支援教育障害種別 ー聴覚・言語障害、視覚障害ー	幼小中特	1	40
	324 特別支援教育障害種別 ー病弱、発達障害、肢体不自由ー	幼小中特	1	60	327 特別支援教育の視点からの授業づくり	小中高特	1	48
	325 特別支援教育障害種別 ー知的障害、自閉症ー	幼小中特	1	60				
学 校 経 営	328 管理職マネジメント(1)-学校経営ほか-	小中管理職	1	30	330 学校危機管理とその対応	管・幼小中高特事	1	20
	329 管理職マネジメント(2)-生徒指導ほか-	小中管理職	1	30	331 子どもの命を守る!「南海地震防災シミュレーション」	幼小中高特事	1	30
そ の 他 の 教 育 課 題	305 香川県学校保健	幼小中高特・医	1	350	334 学校司書に求められる役割・職務	学校司書(小中)	1	40
	306 学校給食危機管理及び食育推進	小中高特・調	1	400	335 子どもたちのネット利用 I <新規>	幼小中高特	1	40
	332 地元の自然から学ぶ!さぬきの森フィールドワーク	幼小中高特	1	20	336 子どもたちのネット利用 II <新規>	幼小中高特	1	40
	333 香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラムⅤ	小中高特	1	20				
その他	公立小・中学校長期研修	指導改善研修	公開講演	研修サポート事業	若年教員授業力向上研修(香中研との連携事業)			

### 3 教育相談事業

- ◆ 教育上の諸問題について児童生徒及び保護者、学校関係者等からの相談に応じるとともに、学校や教育支援センター等の相談活動を支援する。

#### 相談活動

##### < 相談窓口 >

##### ● 電話相談

★ 子ども電話相談	■ 相談時間	9:00～21:00 (通年)
	■ 電話	087-813-3119
★ 子育て電話相談	■ 相談時間	9:00～21:00 (通年)
	■ 電話	087-813-2040
★ 24時間いじめ電話相談	■ 相談時間	24時間(通年)
	■ 電話	087-813-1620, 0570-0-78310 (24時間子供SOSダイヤル)
★ 子どものネットトラブル相談	■ 相談時間	月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00
	■ 電話	087-813-3850

##### ● 来所相談(要予約)

■ 相談時間	月～金曜日	9:00～17:00
	第2,4土曜日	13:00～17:00
	(祝日・年末年始を除く)	
■ 申し込み	087-813-0945	

※ 臨床心理士による相談も可

##### ● メール相談

■ E-mail kesoudan@kagawa-edu.jp

##### ● FAX相談

■ FAX 087-881-3272

##### < 学校・教職員・保護者等 >

#### 支援活動

##### ☆学校支援アドバイザーの活用

- 児童虐待や家庭に問題を抱えた児童生徒の環境改善を図る。
- ・関係機関とのネットワーク構築、連携・調整
  - ・事例検討会への参加とアセスメント及び問題解決のための支援

##### ☆教職員等へのコンサルテーション

- 教育相談に関する専門的な助言や研修を行う。
- ・子どもや保護者へのかかわり方を助言
  - ・学級集団の人間関係づくりへの提案
  - ・事例検討会への支援

##### ☆サポートブックの提供

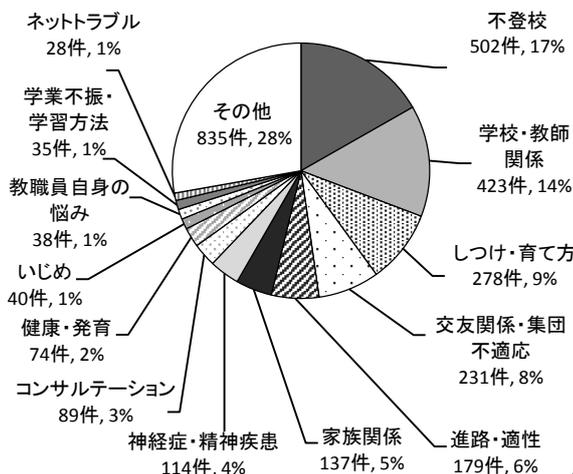
- 校内研修や若年教員への指導資料として提供する。
- 1 「保護者とのよりよい関係を築くために」
  - 2 「だれもが安心して過ごせる学級をつくるために」
  - 3 「ゆるやかな絆と信頼で結ばれた職場づくりのために」
- ※ 教育センターWebサイトに掲載。

##### ☆研究相談

- 電話等で教職員等に情報提供や助言をする。
- ・高校中退者や中卒後進路未決定者への進路案内
  - ・校内研修会や事例検討会への講師紹介

#### 平成27年度相談状況

相談件数 3,003件 (平成28年1月末現在)



#### 市町教委等との連携システム

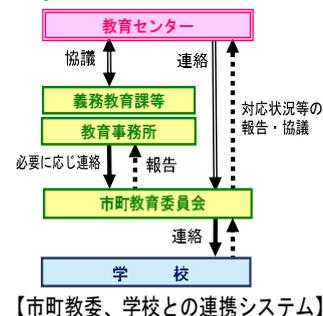
市町教育委員会や学校との連携により、相談への適切な対応を図る。

##### ○事実や背景の把握には学校の協力が不可欠

寄せられた相談に対しては、相談者自身による自己解決を援助することを基本としているが、様々な相談に適切に対応するには、学校からの情報提供が不可欠である。また事案によっては迅速、具体的な対応が必要である。

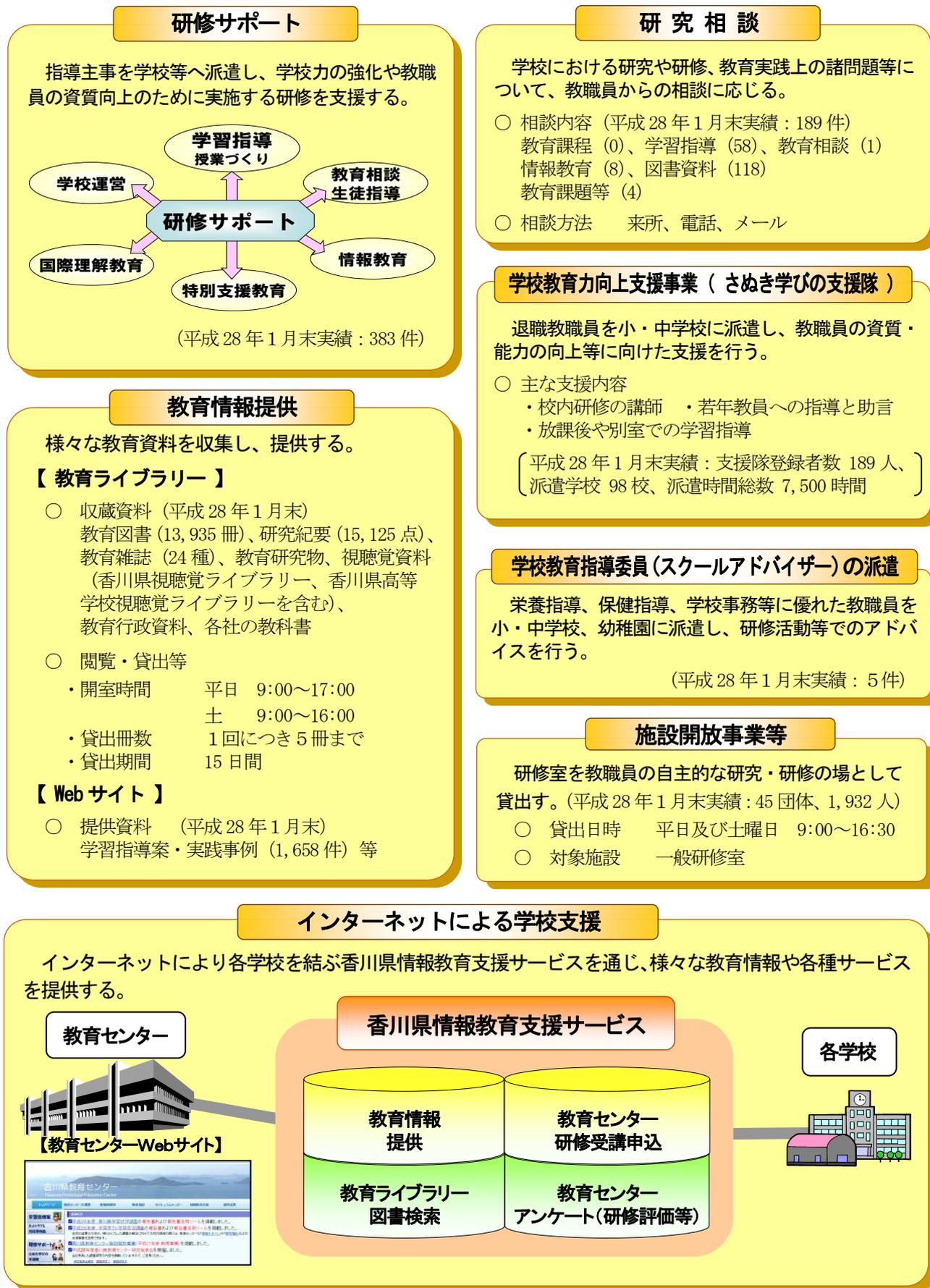
##### ○市町教委や学校と連携

市町教委や学校との連携による対応が必要と判断される場合は、県教育委員会の関係課と協議の上、小中学校の場合であれば、市町教育委員会を通じて学校に連絡をとり、共同して問題の解決にあたる。



## 4 カリキュラムセンター事業

- ◆ 教育センター職員や退職教職員の派遣、インターネットも活用した各種の情報提供等、様々な方法で学校の教育活動を支援する。



# 香川県教育センター ニュース

平成28年2月

## 研究発表会に参加者459名！

平成28年2月19日（金）、平成27年度香川県教育センター研究発表会を開催しました。例年は300名前後の参加者でしたが、次期学習指導要領改訂に向けた教育の動きや新教育センターの利便性などから459名の参加がありました。研究発表においても、講演にお

いても、参会者の教育熱を感じることができました。詳しくは、裏面の報告を御覧ください。



## 教育ライブラリー開室スケジュール

- 開室時間：平日9時～17時  
土曜日9時～16時
- 貸出冊数：1回につき5冊まで
- 貸出期間：15日間

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■は  
休室日

※4月以降のスケジュールは、3月下旬にWebサイトに掲載します。

## 教育ライブラリー新着図書

今回は、アクティブ・ラーニング関係図書の紹介です。

- はじめてのアクティブ・ラーニング！ 英語授業（学陽書房）
- 明日必ず学校に行きたくなる アクティブ・ラーニングが日本の教育を変える（ダイヤモンド社）
- アクティブ・ラーニング「つくばスタイル科」による21世紀型スキルの学び（東京書籍）
- 中学校理科 9つの視点でアクティブ・ラーニング（東洋館出版社）
- 教科横断的な資質・能力を育てるアクティブ・ラーニング 小学校（図書文化社）
- 教科の本質から迫るコンピテンシー・ベースの授業づくり（図書文化社）
- 今なぜ、教科教育なのか 教科の本質を踏まえた授業づくり（文溪堂）
- アクティブ・ラーニング入門く会話形式でわかる『学び合い』活用術（明治図書）
- どんな高校生が大学、社会で成長するのか 学校と社会をつなぐ調査からわかった伸びる高校生のタイプ（学事出版）
- 今日から始めるアクティブラーニング 高校授業における導入・実践・協働の手引き（学事出版）
- 授業で育てる対話力 グローバル時代の「対話型授業」の創造（教育出版）
- 教育ファシリテーターになろう！ グローバルな学びをめざす参加型授業（弘文堂）
- 学びの心理学 授業をデザインする 放送大学叢書（左右社）
- ニッポンには対話がない 学びとコミュニケーションの再生（三省堂）
- 変わる学力、変える授業（三省堂）
- 高校教師のためのアクティブ・ラーニング（東洋館出版社）
- 生活・総合アクティブ・ラーニング（東洋館出版社）
- 澤井陽介の社会科の授業デザイン（東洋館出版社）
- 今求められる学力と学びとは コンピテンシー・ベースのカリキュラムの光と影（日本標準）
- 小学校国語 「汎用的能力」を高める！ アクティブ・ラーニングサポートワーク（明治図書出版）
- ペア、スタンドアップ方式、4人班でつくる！ 中学校数学科 学び合い授業スタートブック（明治図書出版）
- 子ども熱中！ 中学社会「アクティブ・ラーニング」授業モデル（明治図書出版）

# 香川県教育センター研究発表会

報告

平成 28 年 2 月 19 日、459 名の参加を得て、盛会裏に研究発表会を終えることができました。関係の皆様にお礼申し上げます。

ここでは、発表と講演の概要、参加者の感想の一部を紹介します。当日発表した調査研究の内容については、香川県教育センターWeb サイトにも掲載していますので、御活用ください。



## 発表1 「全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析」

学習状況調査の結果を分析し、本県の重点課題とされている「学習意欲」「自尊意識等」にかかわる質問紙調査結果について、どのような経年変化が見られるのかを示し、香川県の児童生徒、学校、教職員にとっての課題と改善の方向性を提案しました。

○とても分かりやすくまとまっていたので、自分のこれからの授業、指導にどのように生かしていくか考えることができました。  
(中学校教諭)



## 発表2 「学校におけるタブレット PC の活用に関する調査研究」

学習効果を高めるタブレット PC の活用について、無線 LAN などの ICT 環境の整備や教師の ICT 活用指導力向上のための校内研修の方法等を提案しました。

〔指導助言〕

香川大学教育学部附属教職支援開発センター  
准教授 松下 幸司 先生

○ICT の活用は目的ではなく、手段であり、ICT を活用した授業をイメージすることが大切であることがわかりました。(小学校教諭)



## 発表3 「アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究」

次期学習指導要領改訂のキーワードとなるアクティブ・ラーニングについて、香川県の教育課題を踏まえて研究をしました。研究協力校等の実践を通して、小・中・高等学校別に主体的・協働的に学ぶ学習（アクティブ・ラーニング）の充実に向けた指導について、効果的な方策を提案しました。

- 授業の VTR で、モデルを示していただきよくわかりました。課題設定から振り返りまで、子どもを主役にした学びづくりが必要と思いました。(小学校教諭)
- アクティブ・ラーニングの実践に向けて、いくつかのキーワードが出されました。来週からの実践につなげられるよう、リーフレットを読み返して、できることから始めたいと思いました。(中学校教諭)
- 学校での実施を考えていますが、どういうところでどう活用するか、現在実践していることも含めて、整理する必要があると思いました。(高等学校教諭)



## 講演 「学習指導要領改訂の方向性 -アクティブ・ラーニングの実現に向けて-」 文部科学省初等中等教育局視学官 田村 学 先生

現行の学習指導要領の構造自体を転換する、抜本的な改訂について示唆をいただき、高等学校教育、大学教育及びそれらを接続する大学入学者選抜の一体的改革についても分かりやすくお話しくださいました。



- なぜ、対話が大切なのか、振り返りが大切なのかが先生のお話の中で分かりました。身につけさせたいことや学ばせたいことを教師がしっかりと持ち、友達と協力して解決させていきたいです。(小学校教諭)
- 大変分かりやすい講演でした。アクティブ・ラーニングに取り組むことに気が重たかったが、その必要性というか、生徒にどうなってほしいかを考えて授業を変えていけばいいのだと分かりました。(中学校教諭)
- 明日からの授業が楽しみになりました。今、挑戦している授業スタイルをさらに工夫していきたいです。(高等学校教諭)